

株式会社堀場製作所

Tel.075-313-8121

日本サイト



Global
サイト



HORIBA
Report
(統合報告書)



HORIBA 日本語サイト

<https://www.horiba.com/jpn/>

HORIBA Globalサイト

<https://www.horiba.com/int/>

Facebook



Twitter



YouTube



LinkedIn



Group Companies

株式会社堀場エステック

〒601-8116 京都市南区上鳥羽鉾立町11-5
Tel.075-693-2300

<https://www.horiba.com/jp/horiba-stec/>



株式会社堀場アドバンステクノ

〒601-8551 京都市南区吉祥院宮の東町2
Tel.075-321-7184

<https://www.horiba.com/jp/horiba-advanced-techno/>



株式会社堀場テクノサービス

〒601-8305 京都市南区吉祥院宮の東町2
Tel.075-313-8125

<https://www.horiba.com/jp/horiba-techno-service/>



Corporate Profile 2023

株式会社堀場製作所

コーポレートプロフィール

We contribute to the three focused fields
with “HAKARU”

HORIBA
Explore the future

はかると、わかる。「わかる」喜びを、すべての人に。

私たちHORIBAグループ(以下、HORIBA)は、創業当時から「はかる」技術で、社会の発展を支えてきました。

「はかる」ことは、人の探究心に寄り添い、「わかる」ことに導く力。「わかる」ことは、未知なる現象・物質を解き明かし、より良い未来へ歩む力。

今までも、これからも、私たちは持続可能な社会を実現するため、「はかる」技術を探究することが使命だと考えています。

社会が大きな変化を迎えている今、私たちは何をめざし、進んでいくのかをお伝えします。

HORIBAのはかる事業



自動車

Automotive

急速な技術革新が進むモビリティ分野に対して、高い市場シェア*を誇る排ガス測定装置だけでなく、コネクテッド・自動運転車両開発に資する最先端の車両エンジニアリング技術や、エネルギー効率の向上をサポートする燃料電池・バッテリー評価技術など、動力源から完成車両までカバーする各種ソリューションを提供しています。(※当社調べ)

主要なお客様

・自動車メーカー
・自動車部品メーカー ・官公庁

製品用途

・新車・新エンジン開発
・完成車検査 ・使用過程車車検



環境・プロセス

Process & Environmental

地球環境の保全および人々の安全・安心・健康を支えるために、大気・水質などの分析・計測機器をグローバルに提供しています。また、産業プロセスにおいては工場や発電所のガス・水質モニタリング、食品・化粧品分野での各種水質監視などを担い、安全や生産性向上に広く貢献しています。

主要なお客様

・電力会社
・官公庁 ・製造業

製品用途

・上水・排水・排ガス測定
・生産プロセス監視 ・研究開発



医用

Medical

その場ですぐに測定できる小型の血球計数装置から、形態にあわせた多検体処理装置まで、クリニックや病院・向けに機器や試薬を提供しています。急速に拡大するライフヘルスケア市場に対し、高度な分析・計測技術を用いた臨床貢献し、人々の健やかな暮らしを支えています。

検査室の運用

検査センター
フサイエンス・検査を通じて

主要なお客様

・血液検査センター
・中小病院 ・開業医

製品用途

・病気診断 ・健康診断



半導体

Semiconductor

自動運転や人工知能(AI)、IoTの進展により急速に高度化する情報社会。その基盤を支える半導体の開発・製造現場では、微細化や多層化などの技術革新が進んでいます。半導体製造装置向けの流体制御装置やデバイス検査装置を提供し、精緻なプロセス管理を実現、より高性能な半導体の安定生産に貢献しています。

主要なお客様

・半導体製造装置メーカー
・半導体デバイスメーカー

製品用途

・半導体製造工程における
ガス流量制御・洗浄薬液濃度モニタリング
・半導体・液晶の品質検査



科学

Scientific

液体のpH計測から出発し、赤外線によるガス分析、X線を用いた固体分析へと対象を広げながら、多様なコア技術を育て、さまざまな分析・計測機器を生み出してきました。これらの機器は、先端材料やライフサイエンスなどの研究開発から、異物検査や不良解析などの品質管理まで幅広く活用されています。

主要なお客様

・製造業／研究機関
・大学／官公庁 ・電力会社

製品用途

・研究開発
・製品品質検査 ・犯罪捜査



Service

サービス



受託分析

分析コンサルティング

フィールドサービス

メンテナンス

サポート

校正

各種分析計測機器のフィールドサービスはもちろん、受託分析や共同開発、校正事業や装置お客様のあらゆる課題を全方位で解決する高付加価値なサポート・サービスを提供します。

レンタル・サブスクリプションサービスなど、

■ ■ ■ HORIBAが注力する3つのフィールド ■ ■ ■

Energy & Environment

エネルギー・環境

持続可能な社会の実現に向けて、
エネルギーネットワークの変革に貢献する



Bio & Healthcare

バイオ・ヘルスケア

健康で安全・安心な生活を守るため、
バイオ／ライフサイエンスの研究を支える



Materials & Semiconductor

先端材料・半導体

新しい日常の実現に欠かせない
高度な情報技術を支える



Omoshiro-okashiku
Joy and Fun



社是 「おもしろおかしく」

この社には、常に「やりがい」をもって仕事に取り組むことで、人生の一番良い時期を過ごす「会社での日常」を自らの力で「おもしろおかしい」ものにし、健全で実り多い人生にしてほしい、という前向きな願いが込められています。英語では「Joy and Fun」と訳され、世界中のホリバリアン※たちにも大切に共有されています。

※HORIBAでは社員のことを「ホリバリアン」と呼び、大切な財産と考え、「人財」と表現しています。

ベンチャー精神

1945年、創業者の堀場雅夫が国内初の学生ベンチャーとして立ち上げた「堀場無線研究所」がHORIBAの原点です。戦後の物資供給が乏しいなかで創意工夫しながら独自技術の開発に挑んできた先人たち。そのチャレンジ精神は脈々と受け継がれ、革新的な技術や製品・サービスの創出に挑戦し続けてきたことで、最先端技術開発を支える高度な「はかる」技術をグローバルに提供する企業へと成長しました。従業員一人ひとりがオーナーシップと熱いベンチャースピリットをもち、失敗を恐れずに挑戦し続けるからこそがHORIBAの原動力であり、その精神は人事考課における「加点主義」にも表れています。



日本初の自動車排ガス測定装置「MEXA」

独自のグローバル経営

HORIBAの強みの一つ、強力なグローバルネットワークを支えるのは、それぞれの現場で働く「人」です。「おもしろおかしく」働くことで従業員の無限の能力を引き出し、それを会社の推進力にしていく。このフィロソフィーを伝えるとともに、現地の文化を尊重した組織づくりやFace to Faceコミュニケーションを重視する独自のグローバルオペレーションにより、互いに寄り添い信頼できる関係構築に努めてきました。その結果、グループとしての一体感を高め、力強い相乗効果を生み出すことに成功しています。



グループ会社幹部が一堂に会するグローバル経営会議を年2回開催

現場と経営をつなぐ意識と行動の変革
ブラックジャックプロジェクト

「従業員の意識と行動の変革」を目的として、1997年に「ブラックジャックプロジェクト」を開始しました。2006年には海外グループ会社にも活動を展開。毎年12月に、世界各国（エリア）の代表が一堂に会して最優秀テーマを決めるワールドカップを開催しており、経営陣に対して直接おもいを伝えることができるコミュニケーションの場にもなっています。テーマは業務効率の改善やコスト削減に加え、人財育成や組織力の強化など多岐にわたり、従業員自らが改革に取り組む企業文化形成の礎となっています。



Blackjack Award World Cup 2022

多様な人財が働きやすい会社へ
ダイバーシティの推進

社会の変革が加速するなか、性別・年齢・国籍・障がいなどを乗り越えて多様な個性・才能を発揮できる風土を継承し、働きやすい環境を創ることが新たな価値を創造し、グローバルな競争力を高めていくことにつながると考えています。このような考えのもと、経営と現場の従業員、人事部門を有機的につなぎ、働き方やキャリアを考えるワークショップ、他社交流による意識改革、勤務時間や場所の柔軟性を高める制度導入など、さまざまな活動を実施してきました。HORIBAはこれからも多様な人財の活躍を支援していきます。



多様な背景を持ちながら職務に従事する社員を表彰

HORIBA 70年のあゆみ



2023年1月26日、HORIBAは創立70周年を迎えました。京都の小さな町工場に始まり、今日まで私たちは科学技術の発展に寄与する分析・計測技術の探求と独自の製品・ソリューション開発に真摯に取り組んできました。70年の時を経て、世界中の国や地域から社是「おもしろおかしく」や創業精神に共感する多くの仲間が集まり、多様な人財が色とりどりに輝くグローバル企業へと成長したHORIBA。創業時よりオンリーワンをめざして培ってきた「HONMAMON」の分析・計測技術は、世界中のあらゆる最先端分野の研究を支えています。これからも変わることなく、次なる時代に向けて、独自の技術を磨き上げていきます。

企業・事業買収の変遷

1996	1997	2005	2015	2018	2019	2019	2021	2021	2023
仏 ABX社 (現 ホリバABX社)	仏 ジョバンイボン社 (現 ホリバ・フランス社)	独 カールシェンク社の 自動車事業	英 MIRA社 (現 ホリバMIRA社)	独 FuelCon社 (現 ホリバ・フューエルコン社)	独 TOCADERO社 (現 ホリバ・トカデロ社)	米 MANTA社 (ホリバ・インスツルメンツ社に 統合)	米 MedTest HD社 (ホリバ・インスツルメンツ社に 統合)	独 BeXema社 (現 ベキシマ社)	仏 Tethys社 (現 堀場アドバンステクノ フランス社)

堀場無線研究所 創業

国産初のガラス電極式
pHメーターが完成

堀場製作所 設立

1945

1950

1953

米国に合併会社設立、
海外展開スタート

スタンダードテクノジ(現 堀場エステック) 設立

コス(現 堀場アドバンステクノ) 設立

社是「おもしろ
おかしく」制定

1970

1974

1975

1978

M&Aで事業拡大

堀場テクノサービス 設立

1992

2000

創立70周年
記念式典

2023

初代社長 堀場 雅夫

2代目 社長 大浦 政弘

3代目社長 堀場 厚

4代目社長 足立 正之

(2018年からは代表取締役会長兼グループCEOに就任)

主な開発・生産拠点

HORIBAは1970年の米国での合併会社設立を機に本格的な海外展開をスタートさせました。その後も積極的なM&Aを通じて、アジア・米州・欧州に数多くの開発・生産拠点などのネットワークを拓いていきます。現在のグループ会社数は50社(国内4社含む)、海外売上比率は70%を超え、海外で働く従業員は64%におよびます。

Europe ヨーロッパ

ホリバMIRA社 ASSURED CAV (英)

ホリバABX社 (仏)

ホリバ・フューエルコン社
HORIBA eHUB (独)

ホリバ・フランス社
ホリバヨーロッパリサーチセンター

Japan 日本

堀場製作所 本社

堀場製作所 びわこ工場
HORIBA BIWAKO E-HARBOR

堀場エステック 本社
堀場製作所 HORIBA最先端技術センター

堀場テクノサービス 本社
堀場アドバンスドテクノ 本社

堀場エステック 京都福知山テクノロジーセンター

堀場エステック 阿蘇工場

Asia アジア

ホリバ・インド社 テクニカルセンター

ホリバ・インド社 ナグプール工場

堀場儀器 (上海) 有限公司 HORIBA C-CUBE

Americas 北米・南米

ホリバニュージャージー
オプティカルスペクトロスコープセンター

ホリバ・インスツルメンツ社

ホリバ・ブラジル社

世界28の国と地域で
50グループ会社を展開

会社概要 (2022年12月31日時点)

本社 〒601-8510
京都市南区吉祥院宮の東町2番地

代表者 代表取締役会長兼グループCEO
堀場 厚

創業 1945年10月17日

設立 1953年1月26日

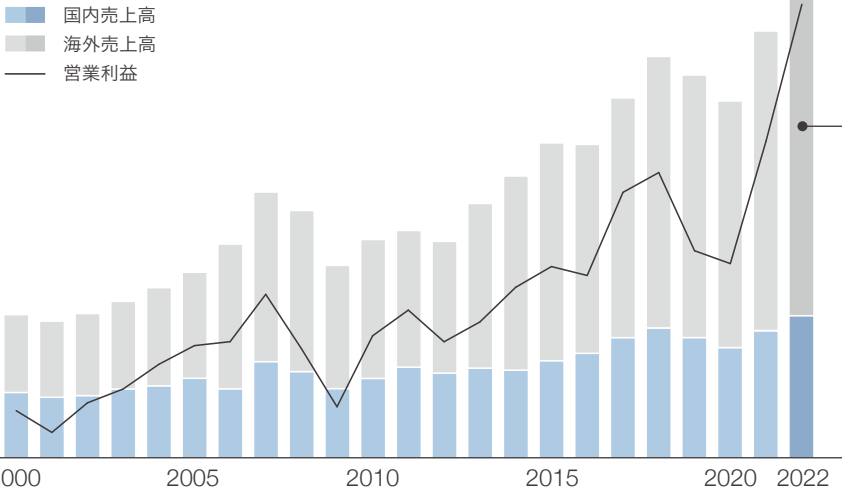
売上高 2,701億3千万円(連結)*

資本金 120億1千1百万円(連結)

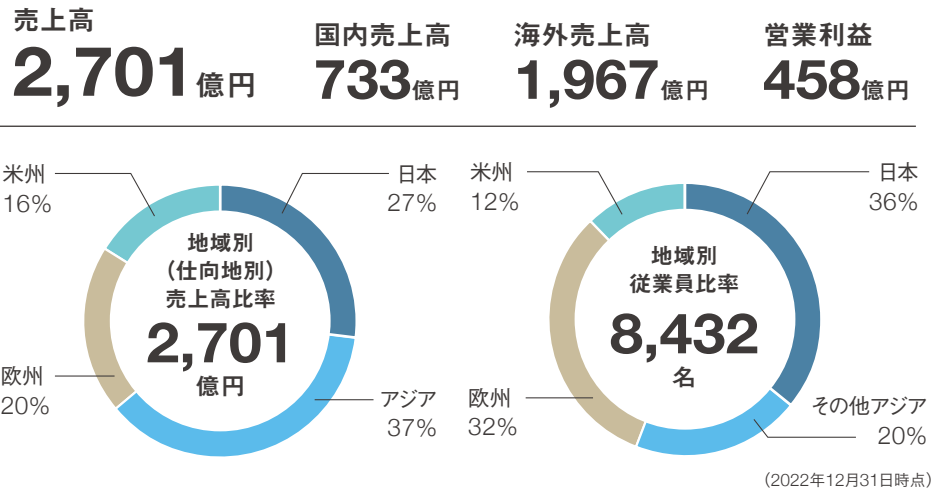
従業員数 8,432名(連結)

*2022年12月期

売上高推移



2022年実績



HORIBA製品ユーザー様の声をご紹介します

Forefront of Technology

私たちが注力する3つの分野「エネルギー・環境」「バイオ・ヘルスケア」「先端材料・半導体」をはじめ、最先端の技術分野で活躍するユーザー様の声を紹介しています。日々、新たな技術開発に挑んでおられるユーザー様のご研究に、HORIBAの製品や分析・計測技術がどのように寄与・貢献しているかを語っていただいております。アプリケーション事例としても読みごたえのあるコンテンツです。

